

# いのち

第23号

発行：令和2年7月15日

J A岐阜厚生連  
東濃中部医療センター



土岐市立総合病院



## 理念

地域の信頼に応えるために  
良質な医療を行います

## 基本方針

- 人間尊重の医療に努めます
- 常に研鑽し質の高い医療をめざします
- 安全で満足できる医療を提供します
- 医療をとおして地域社会に貢献します



最新の脳卒中治療を地域のすべての方に受けていただくために・・

副院長兼脳卒中センター長 北島英臣

脳卒中とは、突然脳の血管が切れたりつまつたりして、命を落としたり寝たきり状態となつてなる病気です。脳卒中による死亡率は年々低下していますが、寝たきり状態となつてしまふ要介護5の最大の原因でもあります。

脳卒中には脳梗塞、脳出血、くも膜下出血の3つの病氣があり、そのうち75%は脳の血管がつまる脳梗塞（のうこうそく）です。脳梗塞は、脳の血管が血栓（けっせん・血塊）で突然つまつてしまい、その結果、麻痺でしゃべれなくなり、時間が経つと症状は治らず後遺症となつてしまふ病氣です。

総合病院では脳梗塞の治療に力を入れており、カテーテルで血栓を除去する治療をいつでも行うことのできる東濃地区で唯一の病院です。脳梗塞のカテーテル治療は、直近の3年間で130例行っています。総合病院は、県内に先駆けて最新の医療機器を導入しているおかげで、血栓の有効な開通率は90%以上で、元々元気な方であれば概ね70%の患者さまが自力で歩行できる状態にまで回復しています。

元気に回復されている方の多くは、治療までの間が短いケースです。そのため、脳梗塞を発症した患者さまがすぐには総合病院で治療ができるよう、土岐市、瑞浪市、恵那市の消防署と連携し、24時間・365日、総合病院に緊急搬送するシステムを構築しています。実際にこの治療体制によって、元気に社会復帰された患者さまも多くおみえです。

一方、クモ膜下出血は、突然、動脈瘤が破裂する病気で、重い後遺症が残るケースも多いです。総合病院ではカテーテル治療により、元気に回復される患者さまも増えていますが、本当にクモ膜下出血を防ぐには、破裂する前の動脈瘤をみつけて治すことが大切です。近年、総合病院では破裂する前の未破裂脳動脈瘤の治療を82例行なっており、そのうち、開頭クリッピング術は24例、カーテル治療は58例です。カテーテル治療を施すと入院期間は短くなり、3泊4日で退院する方がほとんどです。また、近年、脳ドックで動脈瘤がみつかる方も増えており、高齢の方にも動脈瘤の加療を行い満足していただいているケースが数多くありますので、もしもご心配なことがありますら、脳神経外科にご相談ください。

今後も、この地域に最新の脳卒中治療を提供していく



# 新型コロナウイルスへの感染防止対策



## 感染防止対策室



感染管理者 水野 依子

中国の武漢から始まった新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界中へ感染拡大していました。日本でもクラスターが発生し、医療施設で感染が拡大しました。インフルエンザとは違い、重症化する人や死亡する人も多く、大変おそろしいウイルスであると感じた人は多いと思います。相手は見えない敵です。



総合病院に来院される患者さまにはマスクを着用し、玄関の手指消毒薬アルコールを使用していただいている。また、玄関では、体温チェックや人との距離をあけることに協力していただいている。患者さまの感染予防に対する意識が高くなっていることを感じます。



総合病院に来院される方々の行動のおかげもあって、現在のところ院内での感染者は出ていません。大変ありがたいことです。



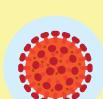
医療に携わる私たちとしても、危機感をもって感染防止のためにできることを実施しています。例えば、勤務前の検温、かぜ症状の有無、同居家族の症状の有無などの健康確認や、マスクの着用、患者さま毎の手指消毒、エプロンや手袋の交換、電子機器や手すりなどの清拭・消毒などを毎日欠かさず行っています。



また、入院患者さまへの感染防止のため、面会を制限させていただいております。患者さま・ご家族さまには本当にご不便をおかけしていますが、この広報いのちが掲載される7月中ごろには面会制限が解除になっていることを願っています。



現在（6月中旬）は感染者が増えることなく落ち着いてきました。これからも見えない敵に立ち向かっていけるよう、【3密】を避ける、人との距離を取る、換気をする、マスクを付ける、多人数での会



食を避けるなどを実施して、市民の皆さまも総合病院の職員も感染なく、健康な生活を送ることができるよ



う頑張っていきましょう。



## 熱中症に気をつけましょう！

今年も暑い日が多くなってきました。熱中症は、夏の強い日射しの下で激しい運動や作業をする時だけでなく、身体が暑さに慣れていない梅雨明けの時期にも起こります。また屋外だけでなく、高温多湿の室内でも発症し、症状が深刻なときは命に関わることもあります。正しい知識をもち、日々の生活でも気をつけましょう。

### \*熱中症予防、日常生活で注意することは

1. エアコンなどを使い、涼しく過ごすための住まい・衣服を工夫しましょう
2. 高齢者は暑さやのどの渴きを感じにくくなるため、温湿度計を用い視覚でわかるようにする、時間やタイミングを決めて水分を摂るなどの工夫をしましょう
3. 体調不良、暑い時の無理な運動を避ける
4. アルコール飲料での水分補給はダメ  
アルコール飲料やカフェインを多く含むコーヒーなどは利尿作用があり、体内の水分が排泄されてしまいます
5. 寝る前・起床時・入浴前後に水分補給  
寝ている間も体温調節の為、200ml（カップ1杯分）の汗をかくといわれています
6. 飲料は5℃～15℃くらいのものを！  
吸収率が良く冷却効果の大きくなります



### \*熱中症の症状を知っておきましょう！

1. めまいや顔がほてる（一時に意識が遠のいたり、腹痛などの症状がでる場合もあります）
2. 筋肉痛や筋肉のけいれん（手足の筋肉がつるなどの症状が出る場合もあります）
3. 体のだるさや吐き気・おう吐がある（頭痛を伴う場合があります）
4. 拭いても拭いても汗が出る、もしくは全く汗をかいていないなど、汗のかき方に異常がある
5. 体温が高く皮膚を触るととても熱い、皮ふが赤く乾いている
6. 声をかけても反応しない、おかしな返答をする、まっすぐ歩けない、ひきつけをおこしている

### \*熱中症になってしまったら・・・

1. 風通しのよい日陰や、できればクーラーが効いている室内など、涼しい場所へ避難しましょう
2. 服を脱がせ、体から熱が逃げるのを助け、露出させた皮膚に水をかけ、うちわなどであおぎ、体を冷やしましょう
3. 保冷剤などがあれば、首筋やわきの下、太ももの付け根、股関節にあて冷やします
4. 受け答えがしっかりでき、意識がはっきりしているなら水分補給をします
5. 受け答えが出来ず意識障害がある場合、吐き気・嘔吐がある場合は、無理やり水分を飲ませないようにしましょう
6. 意識障害、自力で水分摂取できない場合は早めに医療機関を受診しましょう

## 新任医師を紹介します

4月1日より赴任



脳神経外科医師  
**熊谷 吉哲** (くまがい よしのり)

4月より赴任しました。  
脳卒中、脳腫瘍など多分野の領域でお役に立てればと思います。  
よろしくお願いします。



研修医  
**大塩 真希** (おおしお まき)

ご縁あって生まれ育った土岐市の総合病院に勤務させて頂くことになりました。地域の皆様のお力になれるよう、日々精進して参ります。よろしくお願いします。



研修医  
**渡邊 健次郎** (わたなべ けんじろう)

4月より研修医として働かせていただくことになりました。  
土岐市民の皆さんに信頼される、より良い医療を目指して努力を積み重ねていこうと考えています。



研修医  
**岩井 琢磨** (いわい たくま)

4月から研修医として勤務しております。  
必要とされることを一つ一つ確実に身につけ、  
地域の医療に貢献できるよう努力していきます。よろしくお願いします。



研修医  
**佐藤 圭太朗** (さとう けいたろう)

4月より研修医として働くことになりました。  
少しでも早く地域の医療に貢献できるよう日々  
精進していきます。  
よろしくお願いします。



# 外来診療表

令和2年7月

診療科名		月	火	水	木	金	備考
内科	1診 内分泌	津村 哲郎	廣瀬 友矩	半田 朋子	吉田 仁美	池庭 誠	3診 (新患) 以外は 予約制
	2診 血液／呼吸器	中原 義夫 (呼吸器)	山内 辰也 (血液内科・新患)	加藤 俊夫 (呼吸器)	山内 辰也 (血液内科)	木村 令	
	3診 新患	新見 隆夫		当番 医	当番 医	太田 知英	
	5診 循環器／消化器／ 内科一般	当番 医 (循環器)	当番 医 (循環器)	新見 隆夫 (内科一般)	野村 公志 (消化器)	塚本 英人 (循環器)	
	内分泌(透析予防)				池庭 誠 (14:00~)		
	6診 内分泌／内科		安藤詩奈子 (内分泌)		太田 知英 (内科一般)	新見 隆夫 (内科一般)	
	7診 リウマチ・ アレルギー		西尾 克彦		西尾 克彦	西尾 克彦	
	8診 循環器				当番 医		
神経内科	2診	三竹 愛子			三竹 愛子		予約制
	3診		大塚 康史	高橋 典三		大塚 康史	
	10診 専門外来 (物忘れ・認知症)			三竹 重久 (PM)			
腎臓内科		村山 慎一郎	村山 慎一郎	三輪／村山	村山 慎一郎	村山 慎一郎	
外来ドック室		清水 豊	清水 豊	伊藤 昭宏	新見 隆夫	伊藤 昭宏	予約制
整形外科	1診		西本 聰	木村 昌芳	西本 聰	西本 聰	予約制
	2診						
	3診	伊藤 慶	浦屋 有紀		今井 貴哉		
外科	1診	伊藤 昭宏	成田 公昌	川西 順 (血管外科) 第1・3週	川西 順 (血管外科) 第4週	成田 公昌	ストーマ 外来 毎週火曜日
	2診	木之下 幸夫	木之下 幸夫	中川 雅文	伊藤 昭宏	中川 雅文	
	特殊外来		当番 医 (AM) (ストーマ外来)			沼波 宏樹 (PM) (呼吸器外科外来)	
小児科	1診	水野 佑也	元吉 史昭	水野 佑也	門脇 紗織	水野 佑也	予約制
	2診		中野 正大 (予約制)	元吉 史昭	元吉／水野	元吉 史昭	
	外来(PM)	水野 佑也 (予防注射)	元吉 史昭		元吉／水野		
耳鼻咽喉科	1診		岡本 啓希		浅井 久貴	楊 鈞雅	
眼科	1診	水谷 匡宏	水谷 匡宏	水谷 匡宏	水谷 匡宏	水谷 匡宏	
産婦人科	1診	石原 豊	石原 豊	田中 隆行	石原 豊	大堀 友記子	
脳神経外科	1診	辻本 真範	北島 英臣	熊谷 吉哲	辻本 真範	北島 英臣	
泌尿器科	1診	山本 徳則	金井 茂	山本 徳則	金井 茂	金井 茂	
歯科		横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	*予約制
精神科	1診		加藤 美樹	加藤 美樹	加藤 美樹	鈴木 幹央	*予約制
	2診					閔 正樹 (特殊外来)	
皮膚科	1診			松山 かなこ		藤井 建人	
リハビリテーション科		当番 医	当番 医	当番 医	当番 医	当番 医	予約制

◆受付時間 午前8時30分～11時30分

※各診療科目担当医師については、都合により代診させていただく場合があります。

◆休診日 土日祝祭日、および年末年始(12月29日～1月3日)

\*印の診療科は、予約制となっております。

◆面会時間 午後1時～6時

初診でかかる方は、あらかじめお電話でご予約をお願いします。

2次救急当番のお知らせ

東濃厚生病院(瑞浪市)と輪番制で、土岐市、瑞浪市の2次救急当番を行っています。時間外や土曜日、日曜日、祝祭日については、毎週金曜日と第2第4土曜日が当院の2次救急当番になっており、救急車の受け入れを行っています。

(診療科によっては受け入れられない場合があります。)

**土岐市立総合病院** 併設：土岐市老人保健施設やすらぎ・土岐市訪問看護ステーションときめき

〒509-5193 土岐市土岐津町土岐口703番地の24

電話：(0572) 55-2111 FAX：(0572) 54-8488 E-mail:toki@gfkosei.or.jp